



オランダでは、
世界有数のテーマパーク
などの視察もできます。
(入場料等は別料金)

ニューヨーク/オランダ

SCや専門店のテクノロジー活用と顧客体験価値向上策の考察 ～2019年開業の最新SCやデジタルとストアを融合したSCなどの視察～

今日の我が国SC業界は、人口減少・少子高齢化とそれに伴う人手不足、ICTなどテクノロジーへの対応、eコマースの急伸等による競争激化、インバウンド客の拡大、災害対応への社会的ニーズの高まり、SDGsへの対応等、大きな潮流変化の時代を迎えています。

その中でも、テクノロジーの活用については、さまざまな分野での効率化・省力化、合理化などといった生産性の向上が期待されています。

また、オンラインでの買い物では体験することが難しい接客サービスなどの顧客の感情を動かすような顧客体験を提供することで、一時的な消費者ではなく自社の“ファン”へと育てる施策の重要性が高まっています。

そこで、今回はそのような課題解決の一助となるべく、米国のニューヨークでは2019年開業の最新SC、オランダではデジタルとストアを融合した新しいスタイルのライフスタイルタウンセンターなどを視察し、最新のテクノロジー活用はもちろん顧客体験価値向上策についても考察するツアーにしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。



ツアーのポイント

1. ニューヨークでは、2019年3月15日にオープンしたラグジュアリーモールや4月にオープン予定の巨大なエンターテインメントモール、ニューヨーク市内初のアウトレットモールなどの最新SCを視察します。
2. オランダでは、アルファベット(グーグル)の関連会社が提携して開発したデジタルとストアを融合した新たなスタイルのライフスタイルタウンセンターや駐車場を事前に予約できるアプリも導入しているSCなどを視察します。
3. オランダ滞在中に1日、終日各自目的視察を設け、世界最大のディズニーリゾートかつ世界最大のリゾートを体験していただき、顧客体験価値向上についても考えるツアーとします。
4. ニューヨーク在住で商業施設開発(都市開発を含む)に関する豊富な現地調査の経験を有し、日本の商業施設もよく知るコーディネーター、ジェイ広山氏による現地視察同行・説明、セミナーにより深い知識を得られます。
5. 国際線利用航空会社は日本航空(JAL)、宿泊ホテルは視察に適した立地のホテルを利用します。

コーディネーター紹介

ジェイ広山氏

Office J.K. Int'l Inc. 代表

卸売会社の営業及び企画開発部門に勤務後、渡米。米国ニューヨーク在住。米国はもとより日本およびヨーロッパの流通業界に関する幅広い知識と商業施設開発(都市開発を含む)に関する豊富な現地調査の経験を有しており、日米欧を頻繁に行き来しコンサルティング業務、市場動向調査、講演会を手がけている。ほかに、当協会を含め米国流通視察のコーディネーターを数多く務めている。

大人お一人様ご旅行代金

※SC協会会員の方。
※お一人様1室のご利用。

574,000円

ツイン2名1室ご希望の場合

※SC協会会員の方のみ、
一般の方の設定はございません。

509,000円

※燃油特別付加運賃(目安14,600円)、日本国内空港旅客サービス施設使用料(2,570円)、国際観光旅客税(1,000円)、海外空港諸税(概算7,730円)が別途必要となります。(2019年3月7日現在)



ニューヨーク

■ハドソンヤード

総投資額200億ドルが投じ超高層ビル16棟を建設する民間が手掛ける米国史上最大規模の総合開発。オフィススペースの他に、分譲/賃貸マンション(居住人口5,000人)、ホテル、文化施設、学校、約1万7千坪におよぶパブリックスペースを建設予定で、このうちニーマンマーカスをキーテナントとする商業施設「The Shops at Hudson Yards」が2019年3月にオープン予定である。なお、2015年には地下鉄7号線の延伸工事が竣工し、ハドソンヤード駅がオープンしている。



■アメリカンドリーム・メドウランド

2019年4月にオープン予定の巨大なエンターテインメントモール。同SCは開発の45%がリテイルスペースだがGLA(総賃貸面積)は約28万㎡にもおよびテナント数は450店を予定している。また、55%をエンターテインメント施設に充てており、インドア・アイススケートリンク、ニッケルオデオン・テーマパーク、インドア・スキースロープ、キッザニア、シーライフ水族館、レゴランド、ラッキーストライク・ラグジュアリーボーリングの他、9月にはドリームワークス・ウォーター・テーマパークもオープンする。



※開業遅れ等で視察ができない場合もあります。

■エンパイア・アウトレット

2019年4月17日にオープン予定のニューヨーク市内(スタッテン島)初のアウトレットモール。GLAは33,000㎡で、テナントはノードストローム・ラック、H&M、ギャップ、ナイキなど約100店が揃い、ホテルも併設する。



■シティーポイント

ブルックリンのダウンタウンに2016年10月にソフトオープンした59階建ての超高層マンション(450戸)を複合した都市型パワーセンターで、キーテナントはアップスケールディスカウントストアのターゲット(都市型店)、センチュリー21、トレーダージョーズ。



■ウェストフィールド・ワールドトレードセンター

2001年9月11日のテロによって崩落したワールドトレードセンターの再建を終え、2016年8月16日にオープンした地下鉄や近郊への通勤列車の発着する新ターミナルと複合されたSC。同センターの小売スペース(地下)のマスターリースを取得したのはウェストフィールド・グループ社で、総賃貸面積は33,910㎡、テナント数は150店で、イーターも入っている。



オーランド

■レイクノナ・タウンセンター

12万坪を超える大規模な新コミュニティ開発が進められているレイクノナ地区の中核SCとして、タヴィストック・デベロップメント社とステイナー・アソシエイツ社およびアルファベット(グーグル)の子会社であるインターセクションが提携して開発したデジタルとストアを融合した新たなスタイルのライフスタイルタウンセンターで、オフィススペース、ホテルも複合している。



■ザ・フロリダモール

年間2,000万人の集客を誇るオーランド都市圏最大のSCで、テナントはメイシーズ、ディラード、JCペニー、ディックス・スポーツディンググッズを核に250店。なお、ホテルも併設している。また、駐車場を事前に予約できるアプリ「マイパーク(MyPark)」も導入している。



■モール・アット・ミレニア

ラグジュアリー SCのディベロッパーとして知られるタウブマンが開発したオーランド都市圏のハイエンドSCで、テナントはブルーミングデールズ、メイシーズ、ニーマンマーカスを核に150店。



■オーランド・インターナショナル・プレミアムアウトレット

1982年にオープン後、2008年には拡張リニューアルを実施し、GLA71,868㎡、テナント180店を擁する規模となったアウトレットモール。主要テナントはオフ・フィフス、ラルフローレン、ナイキ、フォーエバー21、アディダス、コーチ、ディズニー・キャラクターウェアハウス。



ツアー事前説明会

日時: 2019年6月27日(木) 14:30~18:00(予定)
内容: 講演会「米国流通事情(仮)」、
ツアー注意事項説明、懇親会
対象: ツアー参加者
参加料: 無料
会場: 日本ショッピングセンター協会・会議室
(東京都文京区後楽)

日 程 表

日次	月日 (曜日)	訪問地	交通機関	スケジュール	食事
1	2019年 7/12 (金)	羽田発 ニューヨーク着	JL006 専用車	08:00: 羽田空港集合 10:40: 空路、直行便でニューヨークへ ----- 日付変更線 ----- 10:45: 着後、商業施設視察 ●ソーホー地区(アマゾン4スター、オールバース等) ●チェルシーマーケット/ミートパッキング地区(スターバックス・リザーブ・ロスタリー等) ●5番街 夜 : ★SC協会主催ウエルカムパーティー [ニューヨーク泊]	朝:× 昼:機 夕:○
2	7/13 (土)	ニューヨーク	専用車	朝 : コーディネーターによるセミナー 終 日: セミナー後、商業施設視察 ●アメリカンドリーム・メドウランド ※開業遅れ等で視察ができない場合もあります。 ●ハドソンヤード ●ウェストフィールド・ワールドトレードセンター ●ブルックフィールドプレイス [ニューヨーク泊]	朝:○ 昼:× 夕:×
3	7/14 (日)	ニューヨーク	専用車	終 日: 商業施設視察 ●シティーポイント・ブルックリン ●スタッテン・アイランドモール ●エンパイア・アウトレット [ニューヨーク泊]	朝:○ 昼:× 夕:×
4	7/15 (月)	ニューヨーク発 オーランド着	専用車 航空機 専用車	早 朝: 専用車にて、ニューヨーク空港へ 朝 : 空路、直行便でオーランドへ 午 前: 着後、商業施設視察 ●レイクノナ・タウンセンター ●レイクノナプラザ ●レイクノナ・ランディング [オーランド泊]	朝:○ 昼:× 夕:×
5	7/16 (火)	オーランド		終 日: 各自目的別視察 【無料オプション(コーディネーター同行)】 ※交通費等は別途各自負担 ●ディズニースプリングス ※「ディズニーワールドリゾート」や「ユニバーサル・オーランド」等のテーマパーク入場券も手配 できます(別料金)。今回の旅行企画・実施会社のJTB担当者まで、お問い合わせ下さい。 [オーランド泊]	朝:○ 昼:× 夕:×
6	7/17 (水)	オーランド	専用車	終 日: 商業施設視察 ●ザ・フロリダモール ●モール・アット・ミレニア ●オーランド・インターナショナル・プレミアムアウトレット ●ポイント・オーランド 夜 : ★SC協会主催フェアウェルパーティー [オーランド泊]	朝:○ 昼:× 夕:○
7	7/18 (木)	オーランド発 ダラス着 ダラス発	専用車 航空機 専用車	早 朝: 専用車にて、オーランド空港へ。 朝 : 空路、ダラス空港へ。 午 前: ダラス空港着。 12:20: 空路、直行便で成田空港へ [機内泊]	朝:○ 昼:× 夕:×
8	7/19 (金)	成田着		15:30: 成田空港到着後、解散	朝:機

※記載例: JL=日本航空

※記載例: 朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、機=機内食、×=食事なし

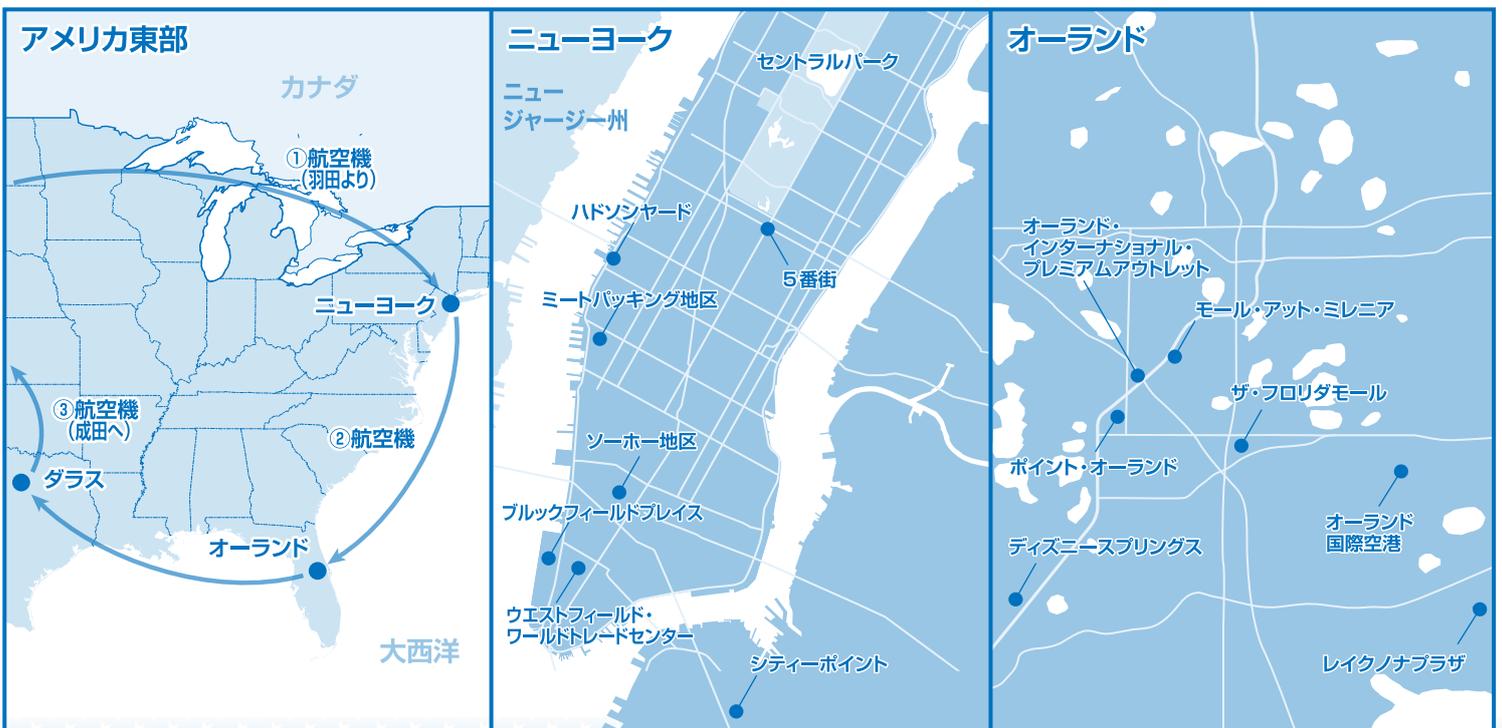
※視察先ならびに交通機関・時刻は変更になる場合がございます。

※出発は羽田空港、到着は成田空港になります。ご注意ください。

☆時間帯の目安

早朝 朝 午前 午後 夕刻 夜 深夜 終日

04:00 06:00 08:00 12:00 17:00 19:00 23:00 04:00 09:00 18:00



募集要項

●旅行期間 2019年7月12日(金)～19日(金) (6泊8日)

●旅行代金 大人お一人様(航空機エコノミークラス・1名1室シングルまたはツインルーム利用)

1室1名様利用 ※1	SC協会会員の方	一般参加の方
	574,000円	798,000円

※1 2名1室ツインルーム利用ご希望の場合は、お一人様509,000円となります。(会員のみ。一般の方の設定はございません。)

※燃油特別付加運賃(目安14,600円)、日本国内空港旅客サービス施設使用料(2,570円)、国際観光旅客税(1,000円)、海外空港諸税(概算7,730円)が別途必要となります。※いずれも2019年3月7日現在の額となります。

ビジネスクラス席 利用追加代金 ※2	620,000円	プレミアムエコノミー席 利用追加代金 ※2	235,000円
-----------------------	----------	--------------------------	----------

※2 国際線利用区間のみ。
空席状況により料金が変動する場合があります。

国内線特別代金プラン	※下記のお問い合わせ先旅行会社までお問い合わせください。
------------	------------------------------

●募集人員 40名(最少催行人員25名)

●申込締切日 2019年5月27日(月)【但し満員になり次第締切ります】

●申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXでご送付ください。参加申込書を受け取り次第、旅行申込金(80,000円)またはご一括の請求書を発送(6月上旬頃)いたします。(申込後、口座をご案内いたします)

●添乗員 全行程1名同行いたします。

●利用予定日本 日本航空(JL)

発着航空会社

●利用ホテル 【ニューヨーク】ウェリントンホテル またはワトソンホテル

【オーランド】コートヤード・バイ・マリオン・オーランド・レイク・ブエナ・ビスタ・アット・ビスタセンターまたはシェルトン・オーランド・レイク・ブエナ・ビスタ・リゾート

●食事条件 朝食6回/昼食0回/夕食2回

(この回数に機内食は含まれません/ドリンク代を除く)

●旅行代金に含まれるもの

○航空運賃エコノミークラス(全行程エコノミークラス)○宿泊代金(1名1室利用)○シャワー、トイレ付(ただしバスタブ付のお部屋になることもあります)○食事料:朝食5回、昼食0回、夕食2回(この回数に機内食は含まれません)/食事の際のドリンク代を除く○視察料金:日程表記載の専用車代金、視察時のバス、ガイド料金○手荷物料金:利用航空会社の規定による○添乗員費用 ○団体旅行中の税金、チップ※上記費用はお客様の都合により一部利用されなくとも戻し戻ししたしません。この運賃料金は運送機関の付加運賃料金を含まず、付加運賃料金は、原価水準の異なる変動に上記の運賃料金を一定の期間及び一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるものです。

●旅行代金に含まれないもの

○上記以外、旅行代金に含まれません。参加にあたって通常必要となる費用を例示します。○ビジネスクラス利用追加代金 ○米国ESTA代金(\$14.00) ○超過手荷物料金(規定の重量、容量、個数を超える分について) ○個人的性格の費用上含まれない食事代、クリーニング代、電話代 ○渡航手続諸費用(渡航手続代行料金) ○日本国内における自宅～自宅までの国内交通費 ○海外旅行傷害保険 ※○燃油印紙・証紙代(5年有効旅客:11,000円、10年有効旅客:16,000円) ○燃油サーチャージ14,600円 ○空港施設利用料2,570円(成田) ○国際観光旅客税1,000円 ○海外空港税7,730円 ※上記の日本円換算額は2019年3月7日の三菱UFJ銀行の店頭売渡し電信送金レート(US\$=114.92円)を基準に算出しております。※為替レートの変動により過不足が生じた場合、精算はいたしません。※航空会社が定める燃油サーチャージが増額になった場合は、不足分を徴収し、減額になった場合はその分を返金いたします※旅行代金算出基準日:2019年3月7日

●アメリカESTAについて

1. 旅券(パスポート)
帰国時まで有効なもの、ただしIC 旅券(e-passport)であること。(ビザウエーバープログラムにより米国に入国する場合は、旅券の残存期間が90日以上ある人には90日間の滞在許可があります。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券申請等はお客様責任で行ってください。お客さまご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。)

2. 査証(ビザ)
一定の条件を満たしている方は事前に電子渡航認証(ESTA)を取得することで無査証でご入国いただけます。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・電子渡航認証(ESTA)の取得はお客様の責任で行ってください。ESTAを取得できなかった場合は米国査証の申請が必要で、査証取得までに1ヶ月以上要する場合があります。ご出発までに査証が取得できなかった場合、旅行契約を解除させていただきます。その場合の取消料はお客さま負担となります。なおこれは、お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。※上記旅券、査証について日本国籍以外の方は自国・渡航先の領事館、入国管理事務所にお問い合わせください。

3. 渡航手続代行料金
この旅行の参加にあたっては、旅券、ESTA(電子渡航認証)、米国および日本の税関申告書が必要ですが、当社でそれらの作成手続きを代行する場合の料金は下記のとおりです。代行を希望される場合はお申し出下さい。

(1) 旅券申請書類の作成代行 6,480円
(2) 米国のESTA(電子渡航認証)の登録または確認、修正および確認の発行、または内容の確認 6,480円
(3) 米国のESTA(電子渡航認証)の登録もしくは確認、修正と確認の発行または登録内容の確認、米国および日本の税関申告書の作成代行並びに旅券の有効性確認 6,480円
(4) 米国および日本の税関申告書の作成代行並びに旅券・査証の有効性確認 6,480円

※上記金額には、消費税(8%)は含まれておりません。旅券印紙代(有効期間10年:16,000円、5年:11,000円)等は含まれておりません。※上記金額にはESTA申請料14US\$(1,600円)は含まれておりません。なお、ESTA申請が拒否となった場合でも上記渡航手続代行料金はかかりません。この場合ESTA申請料は4US\$(400円)となります。※弊社にてESTA(電子渡航認証)の登録、確認、修正後、または税関申告書の作成後に旅行の取消をされた場合は、旅行本体の取消料の他に、ESTA申請料および上記渡航手続代行料金が分かかります。※日本国籍以外の方で、弊社に査証取得等の依頼をされた場合は渡航手続代行料金が異なります。

旅行条件

●募集型企画旅行契約

この旅行は(株)JTB(東京都千代田区大手町2-2-1 観光庁長官登録旅行業第64号。以下「当社」とい)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」とい)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部にあります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。お申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。
- (2) 電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。
- (3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。
- (4) お申込金(おひとり)80,000円または旅行代金全額

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって60日目にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日までに)にお支払いください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なく旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

取消日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降31日目にあたる日まで	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降31日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日から当日まで	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加	旅行代金の100%

●旅行代金に含まれるもの

*旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(エコノミークラス)
*旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料金)*旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(1人部屋に1人ずつの宿泊を基準とします。)*旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金*航空機による手荷物運搬料*現地での手荷物運搬料金(一部含まれないコースがあります。また、一部は空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります。)*添乗員同行コースの同行費用
これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくとも原則と

して払い戻しいたしません。

●旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
*超過手荷物料金*クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴うタクシー・サービス料金*渡航手続関係費用*オプションツアー料金*運送機関が課す付加運賃・料金(例:燃油特別付加運賃)*日本国内の空港施設使用料*旅客保安サービス料*日本国内において自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費*旅行日程中の空港税等(但し、空港税等含んでいることをパンフレットで明示したコースを除きます。)

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に意欲かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に乗った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。
死亡補償金:2500万円、入院見舞金:4~40万円、通院見舞金:2~10万円、携行品損害補償金:お客様1名につき~15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

●通信契約を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカードの場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します。
(3) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●旅券

(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先の領事館、入国管理事務所にお問合せください。)
旅券(パスポート):この(パンフレット記載の)旅行には、2019年7月19日以降も有効期間が残っている旅券が必要です。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券取得はお客様の責任で行ってください。これらの手続等の代行については、販売店(当社)が渡航手続代行料金をいただいております。

●保健衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ: <http://www.forth.go.jp/> でご確認ください。

●海外危険情報について

渡航先(国又は地域)によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報に関する書面」をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ: <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>」でもご確認ください。

●海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等

がかかる場合があります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せください。

●空港諸税について

渡航先の国又は地域によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(出入国税、空港施設使用料、税関審査料等)などの支払が義務付けられています。当コースに表示されている旅行代金には、空港税等は含まれておりませんので、別途お支払いが必要です。(当社が日本円で収受する場合は、ご出発の35日前に、水～土曜日は5週間前、月曜日午前中の終値、日～火曜日は6週間前、月曜日午前中の終値(いずれも三菱東京UFJ銀行売渡レート)により換算し、確定いたします。)

●事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または、最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。

●個人情報の取扱について

(1) 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただきます。お客様がお申し込みいただいた旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内、並びに旅行先の土産品店でのお客様のお買い物等の便宜のために必要な範囲内でお申し込みいただいたパンフレット及び最終旅程表に記載された運送・宿泊機関等及び保険会社、土産品店に対し、お申し込み時いただいた個人情報及び搭乗される航空便名に係る個人データを、予め電磁的方法等で送付することにより提供いたします。
(2) 当社及び販売店は、旅行中に疾病、事故等があった場合に備え、お客様の旅行中の連絡先の方の個人情報をお伺いしています。この個人情報は、お客様に疾病等があった場合で連絡先の方へ連絡の必要がある当社が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、連絡先の方の個人情報を当社及び販売店に提供することについて連絡先の方の同意を得るものとします。
(3) その他、個人情報の取扱いについては、ご旅行条件書(全文)の「個人情報の取扱い」をご参照ください。なお、当社の個人情報に関するお問い合わせ窓口はご次の部署となります。
株式会社JTB お客様相談室 〒140-8602 東京都品川区東品川 2-3-11 <https://www.jtb.co.jp/form/inquiry/wm-form.asp>

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2019年3月7日を基準としています。又、旅行代金は2019年3月7日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

旅行企画・実施
お申込み
お問い合わせ先

株式会社JTB 東京中央支店 営業第一課

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル1階
TEL.03-6737-9281 FAX.03-6737-9284 担当/岡山・多田田
営業時間:月～金/9:30～17:30 (土・日・祝日休業)

観光庁長官登録旅行業第64号

旅行業公正取引協議会会員
日本旅行業協会正会員
ボンド保証会員

総合旅行業務取扱管理者/筒井 博基

総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者におたずねください。